

# 競技注意事項

- この記録会は2022年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定により実施する。
- 練習について
  - 練習はサブトラックを使用すること。ただし、投てき練習は禁止する。  
フィールド競技の練習は最終招集完了後、役員の指示にしたがって行うこと。
  - サブトラックのレーンの使用区分は、1～2レーンを中長距離。3～6レーンを短距離とする。
  - ハードルのみ1日目13時00分～14時20分までメイントラックを使用すること。
- 招集について
  - 競技者招集場所は、トラック競技は室内練習場、フィールド競技は現地招集とする。
  - 招集時刻は競技日程を参照すること。招集開始時刻の10分後を招集完了時刻とする。
  - 競技者は招集時刻までに招集場所に集合し点呼を受ける。その際、アスリートビブス・腰ナンバーカード・スパイクの点検を受ける。  
※競技会場の密をさけるため、招集時刻10分前より早く、招集場所にいかないこと。
  - 2種目にわたって同時刻に出場する場合、フィールド競技に限り、代理人による最終招集は認める。ただし、フィールド競技合流時にアスリートビブス等の点検は受けること。  
※フィールド競技開催中にトラック競技に出場する場合は、本人が重複するフィールド種目の招集時にその旨を審判に申し出て指示を受けること。
  - 招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなす。
- 競技について
  - レーン、試技順は、プログラム記載順とする。
  - シューズについてはTR5及び競技用靴規定を適用する。
  - スパイクシューズのピンの長さは9mm以下（走高跳については12mm以下）とする。
  - バーの上げ方は下記のとおりとする。ただし、気象状況等により変更する場合がある。

走高跳	男子	練習 1.35	1.40-1.45-1.50-1.55-1.60-1.65-1.70-以降3cm単位であげる
	女子	練習 1.15	1.20-1.25-1.30-1.35-1.40-1.45-以降3cm単位であげる

- フィールド競技においては、各組とピット位置は下記のとおりとする。

走高跳	1組(Aピット：バックスタンド側)	2組(Bピット：ホームストレート側)
走幅跳	1組(Aピット：バックスタンド東側) 3組(Cピット：ホームストレート内側)	2組(Bピット：バックスタンド西側)

- その他

- 参加証をつけていない者は、主競技場及び補助競技場に立ち入ることができない。
- 入場許可証（入場者チェックシートの提出により入場を許可された者）がある者は、主競技場スタンドには入場を許可する。ただし、主競技場及び補助競技場のグラウンド、室内練習場には入場できない。
- 受付後の入退場は、北側ゲートのみとし、参加証及び入場許可証の確認を受け入場すること。
- 競技結果はアスリートランキングドットコムをご覧ください。（大会当日に掲示は行いません。）  
アスリートランキングドットコム <https://www.athleteranking.com>
- 貴重品の管理は、各自で責任をもって行うこと。拾得物については受付で保管する。
- 応急処置を要する場合、その他健康上の問題が生じた場合は医務員に連絡すること。競技場での疾病、傷害等の応急処置は主催者で行うが、以後の責任は一切負わない。
- 感染防止のため施設内にゴミ箱はありません。各自で必ず持ち帰ってください。